

動画とアニメーションで複雑な金融商品をわかりやすく説明 webサイトの窓口機能を強化

イーバンク銀行株式会社様の事例

<http://www.ebank.co.jp/>

ePresenter Flash

スタジオ収録

映像制作

オンデマンド

イーバンク銀行株式会社様では、動画とアニメーションを取り入れて、ユーザー目線にたった商品説明を実践。複雑な金融商品を親しみやすく紹介したことで、サイト訪問者がじっくり視聴するコンテンツ提供に成功した。

導入前の課題

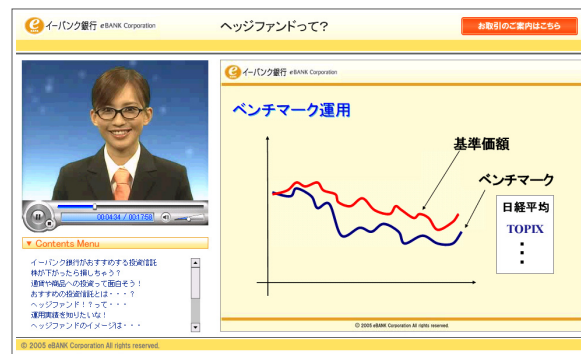
- 窓口をもたない「インターネット専門銀行」のため、訪問者にできるだけわかりやすく商品を説明したい。
- 金融商品のため商品がわかりづらく、テキストだけでは読んでもらえない。
- できるだけ予算を抑えたい。

導入後の成果

- 予算内に収めることができ、予想を上回るアクセス数を獲得。
- 10分間のコンテンツで平均視聴時間8分を実現。



女性2名による日常会話風の解説で、親しみやすさを演出。対話形式にすることで、難しい商品をわかりやすく解説。



重要な部分は、単独で視聴者に語りかけるようにして、コンテンツにメリハリをつけ、飽きさせない工夫を凝らした。

http://www.ebank.co.jp/kojin/service/asset/funds/ebank/ebank_a_001.html#003



成功のポイント



対話形式の映像によるわかりやすい商品解説

- 女性2名による日常会話風の解説で、親しみやすさ、を演出。
- 対話形式にすることで、難しい商品をわかりやすく解説。
- 重要な部分は、単独で視聴者に語りかけるようにして、コンテンツにメリハリをつけ、飽きさせない工夫を凝らした。



難解な用語を解説するためのスライド画像を併用

- 動画にスライド (PowerPoint) を組み合わせることで、会話による解説をビジュアル的に補完。
- Flashによる制作で、会話に合わせたスライド内でのアニメーション表現が可能。



インデックス機能で、興味があるところから視聴が可能

- 18分という長いコンテンツもインデックス機能をつけて、5分くぎりで見られるように工夫。